

11月23日(祝日、日曜日) は



いしつくりじんじゃ にいなめさい
石作神社 新嘗祭

◇ 午前11時00分から **おはらいの儀**に続いて
神事が**雅楽**の調べとともに厳かに執り行われます

祝 七五三

石作神社



七五三詣でこどもの成長のお祝い 神社での参拝で心に残るひとときを
「健康に大きくなってありがとう」「よちよちと歩いていた頃を思い出して」

七五三とは

七五三は、古来に行われていた3歳「髪置きの儀」、5歳「袴着（はかまぎ）の儀」、7歳「帯解（おびとき）の儀」に由来するもので、現在も3歳、5歳、7歳にお祝いをします。

女の子は3歳と7歳、男の子は3歳と5歳（5歳のみ、という説もあり）の儀式をするとされており、現在の七五三のお祝いも女の子は3歳と7歳とするのが一般的です。

本来、七五三のお参りは氏神様、つまり家の近くの神社に行くものとされています。神社などで七五三のお祝いやご祈祷をする日は、一般的には11月15日です。ママ・パパのお仕事の都合もあるため、近年は11月15日の前後1、2ヶ月に参拝をする方が多いようです。

石作神社は、明治5年に郷社に指定され、戦前まで岩作・長湫（以上 長久手市）・高針・上社・一社・藤森・猪子石（以上名古屋市名東区）をミヤシタ（宮下・配下・氏子のこと）とする総宮（総氏神）でもありました。現在は、長久手市岩作（住居表示）地区の氏神さまです。本殿と社務所は、昭和49年（1974）に新築されました。

御祈祷 申込先 石作神社 電話 0561-62-4020

ご祈祷は初穂料6千円で承っております。



石作神社

初詣と初えびすは
石作神社にお出かけください

◇ 元旦 午前0時から初詣をお受いたします

厄年の皆様からの おみやげ をお受けください



◇ 元旦 午前7時より新年を祝う 歳旦祭の
神事 が執り行われます



◇ 1月5日 午前0時から 初えびす が執り
行われます



ここにお祀りしている 恵比須さま・大黒さま は

長久手市有形民俗文化財に指定され、神札・福熊手等を受け商売繁盛や家内安
全の福運を授かります。

御神札、破魔矢、おみくじなどを用意しています

社務所窓口が開いている日時

- | | |
|-------------------------|------------|
| ◇ 令和7年12月28日、29日、30日 | 9:00～15:00 |
| ◇ 令和7年12月31日 | 9:00～24:00 |
| ◇ 令和8年 1月 1日 | 0:00～17:00 |
| ◇ 令和8年 1月 2日、3日、4日 | 9:00～17:00 |
| ◇ 令和8年 1月 5日（長久手やぎこえびす） | 0:00～16:00 |

初宮詣（お宮参り）

初宮詣（お宮参り）は、神様に赤ちゃんが無事に生まれたことを奉告し、健やかな成長と幸せを祈念する大切な儀式です。

日どりは地方により様々ですが、一般的には生後30日を過ぎた頃、男児32日目、女児33日目にお参りするのが慣わしです。
しかし、現在では日どりやしきたりにこだわらず、赤ちゃんとお母さんの体調に合わせて参拝されることをおすすめいたします。



安産祈願

安産祈願に帯祝いをします

安産祈願の具体的な内容は、帯祝いと呼ばれるご祈祷がメインです。帯祝いの日には、あらかじめ用意した腹帯とともに安産祈願のご祈祷をします。ご祈祷によって、心身ともに清らかに出産に備えられるでしょう。

安産祈願が無事終わったあとは、ご家族（ママ/パパ/ごきょうだいのみの場合が多い）だけでお祝い膳をいただきます。お祝い膳をいただくまでがセットとして扱われるケースが多いため、安産祈願を行う日は時間に余裕を持つことが大切です。

安産祈願は、懐妊の日から数えて5カ月目の戌の日に行います。

細かく日程が指定されていますが、実際にはその日の予定をずらせないケースもあるでしょう。5カ月目の戌の日以外にも適した日はあります。



安産祈願のお礼参りはいつする？

無事に赤ちゃんが生まれた後は、お礼参りも欠かさず行いましょう。

お礼参りでは赤ちゃんが生まれた報告を兼ねて、受け取ったお守りや腹帯を返納します。

お礼参りは産後1年以内に行うのが通例です。

しかし産後の肥立ちや真夏真冬の天候など、状況が優れない場合は様子を見た上で行いましょう。

希望すれば腹帯を返納した後にいただける神社もあります。腹帯は上質な生地できているため、神様に失礼のない方法、範囲で再利用することも考えてみましょう。

厄祓い

厄年の年齢は、人の一生の中でも、体力的、家庭環境的、或は対社会的にそれぞれ転機を迎える時でもあり、災厄が起りやすい時期として忌み慎まれています。

その年に当たっては、神様の御助護により災厄から身を護るため、神社に参詣をして、災厄を祓う厄祓いの儀（厄除け）がおこなわれます。



御祈祷 申込先 石作神社 電話 0561-62-4020
いずれのご祈祷も初穂料6千円で承っております。